

出口ゼミ

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

出口ゼミの4年生は卒論ではなく卒業報告というものが課題とされる。12000字など字数が指定された卒業論文に対し、卒業報告は学生が考案したテーマについて研究を個人で行い、その内容について発表・プレゼンを行うというものである。この卒業報告という形は、プレゼン力を鍛える出口ゼミらしいの試みだと言えるだろう。また、CVGというビジネスプランを考案するコンテストに個人で応募するという形もとることができる。

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

2017年度は、3冊の輪読を行った。

- ・ これからの経営学…現状の経営学及び、変革・グローバル化の時代に必要な今後の経営学を学んだ。
- ・ 疑似科学と科学の哲学…科学と疑似科学の線引きを考察し、「科学とは何か」を解き明かした。
- ・ 行為の経営学…ミクロとマクロや長期と短期に見られる見解の違いを、実在の仮定を置き探求・解決することを学んだ。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

2016年度からCVG（キャンパス・ベンチャー・グランプリ）という新事業ビジネスコンテストに参加している。このコンテストは、新鮮な発想、ユニークなアイデア、独創的な技術、情熱あふれる若者の挑戦に期待し、学生によるベンチャービジネスのアイデア・事業プランを競い合う場で、年間を通して活動するものである。これには書類審査と最終審査（プレゼンテーション）があり、月に一度、先生や先輩からアドバイスをいただける機会がある。